

1 単元名 グラフや表を引用して書こう（光村図書5年）

2 単元を貫く言語活動とその特徴

本単元には、「自分たちの生活を見直し、他学年（4・6年生）に提案する意見文を書く」という言語活動を、単元を貫いて位置付けた。ここでは、生活について見直した自分の考えを、考えの根拠となる図表やグラフを引用して、4年生や6年生に、わかりやすく説明する意見文を書くという活動を行う。このことで、「引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと」（B書くことエ）を実現できるようにしている。

3 単元について

(1) 児童観

本学級の児童に対して、「『家庭で節電する方法』について発表します。次のグラフを使って、あなたの考えを書きなさい。」という実態調査（平成*年*月*日実施、第5学年*組*人）を行った。その結果、グラフから数値や言葉を引用して書くことができた児童は*人であった。しかし、残りの*人は、グラフから数値や言葉を引用して書くことができなかった。このことから本学級の児童は、グラフから数値や言葉を引用し、自分の考えが伝わるように書くことに課題があることが分かった。今後は、図表やグラフを引用する際に記述すべき内容を理解し、自分の考えを根拠付けて書く指導が必要であると考える。

(2) 教材観

本単元は、学習指導要領の「B書くこと」の指導事項エ「引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと。」を主に指導するものである。本単元は、「天気を予想する」において学んだ事項を生かし、児童自身の考えを、引用した図表やグラフを根拠として、わかりやすく説明することをねらいとしている。生活について自分の考えをもち、考えの根拠となる図表やグラフを引用して意見文を書き、意見や感想を交流し合う活動を行う。これらの学習を通して、自分の考えが伝わるように、図表やグラフを引用して書く力が育つと考える。

(3) 指導観

本単元では、自分の考えが伝わるように、図表やグラフを引用して書くために「自分たちの生活を見直し、他学年に提案する意見文を書こう」を、単元を貫く言語活動と設定する。その際、児童が指標を設定して意見文を書く活動を行う。まず、児童はモデル文から図表やグラフを引用する際に記述すべき内容を理解し、指標を設定する活動を行う。次に、設定した指標を基に、図表やグラフから根拠となる必要な内容を引用して意見文を書く活動を行う。そして、下書きした意見文を、指標を基に友達とアドバイスし合い、より説得力のある文章に書き直す活動を行う。このように、児童が指標を設定して意見文を書く活動を行えば、自分の考えが伝わるように、図表やグラフを引用して書く力を育てることができると考える。

4 単元の目標

- 自分の考えが伝わるように、説得力のある意見文を書こうとすることができる。
(関心・意欲・態度)
- 根拠となる図表やグラフを引用して、自分の考えが説得力を持って伝わるように意見文を書くことができる。
(書くこと)
- 意見文の構成要素を理解することができる。
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

5 単元の評価規準

| 国語への関心・意欲・態度 | 書く能力 | 言語についての知識・理解・技能 |
|-----------------------------------|---|-------------------|
| ・自分の考えが伝わるように、説得力のある意見文を書こうとしている。 | ・根拠となる図表やグラフを引用して、自分の考えが説得力を持って伝わるように意見文を書いている。 | ・意見文の構成要素を理解している。 |

6 単元の指導計画（7時間扱い）

| 次 | 時 | 主な学習活動 | 主な評価 |
|---|---|--|--|
| 一 | 1 | 自分たちの生活を見直して、他学年にどんな提案をするか考え、図表やグラフを選ぶ。 | ・自分たちの生活を見直して、他学年に向けた壁新聞の作成に向けて、説得力のある意見文を書こうとしている。 (関心・意欲・態度) |
| 二 | 1 | 教師が自作したモデル文から、図表やグラフを引用する際に記述すべき内容について指標を設定する。 | ・図表やグラフを引用する際に記述すべき内容について理解している。 (書く能力) |
| | 2 | 指標を参考にして、図表やグラフから「情報取り出し構成メモ」に、必要な内容を取り出す。 | ・自分の考えの根拠や具体例となる数値や言葉を引用し、自分の意見が説得力を持って伝わるように「情報取り出し構成メモ」に書いている。 (書く能力) ・意見文の構成要素を理解している。 (言語についての知識・理解・技能) |
| | 3 | 「情報取り出し構成メモ」を基に、意見文の下書きをする。 | ・自分の考えが伝わるように、説得力のある意見文を書こうとしている。 (関心・意欲・態度) |
| | 4 | 友達のアドバイスを取り入れて、より説得力のある文章に書き直す。 | ・指標を基に友達とアドバイスし合うことを通して、自分の考えが説得力を持って伝わるように、意見文を書き直している。 (書く能力) |
| | 5 | 相互評価を行い、より説得力のある文章に書き直した意見文を清書する。 | ・相互評価を行うことで、自分の考えが説得力を持って伝わるように意見文を見直し、清書している。 (書く能力) |
| | 6 | 意見文を発表し合い、お互いの文章のよさを見付ける。 | ・意見文の発表を通して、お互いの文章のよさを見付け、自分の文章に生かそうとしている。 (書く能力) |

7 本時の学習

(1) 目標

指標を基に友達とアドバイスし合うことを通して、自分の考えが説得力を持って伝わるように意見文を書き直すことができる。

(2) 準備・資料

意見文の下書き、下書きのコピー、指標カード、意見文の清書用紙、振り返りカード

(3) 展開

| 学習活動・内容 | 指導上の留意点・評価 |
|---|---|
| <p>1 前時までの学習内容と本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>友達のアドバイスを取り入れて、自分の考えがさらに説得力を持って伝わる意見文にしよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・目的…生活を見直す壁新聞を作るため ・意図…他学年(4・6年生)に向けて自分の考えを提案する。 <p>2 友達が下書きした意見文の、指標③と指標④の部分を、自分なりに考えて記入することで、考えが伝わるように、友達にアドバイスする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指標③…自分の伝えたいことと関係のある数字や言葉を書いている。 ・指標④…表やグラフを見て考えたことを書いている。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・数値と言葉を引用する。 ・全体的な特徴から引用する。 ・自分の考えと根拠となる必要な内容が一致する。 </div> <p>3 友達のアドバイスを取り入れて、より説得力のある文章に書き直す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>(アドバイス前)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉だけの引用である。 ・各項目の数値を全て記入する。 ・自分の考えと根拠となる必要な内容が合っていない。 </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>(アドバイス後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数値と言葉のどちらも引用する。 ・全体的な特徴から引用する。 ・自分の考えと根拠となる必要な内容が一致する。 </div> <p>4 振り返りと次時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフの説明の仕方が参考になった。 ・自分の書いていないところを書いてあった。 </div> | <ul style="list-style-type: none"> ・指標カードを使って、前時までの学習内容と本時の学習内容を確認する。 ・意見文を書く目的や意図を確認させることにより、本時の学習課題をより明確にする。 <ul style="list-style-type: none"> ・下書きした意見文の指標カードの指標③と④にあたる部分を消してコピーしたものを配ることで、自分ならどのように書くか、指標カードと図表やグラフを見ながら考えて記入できるようにする。 ・小グループ(3～4人)に分けることで、思うように書けないとき、お互いに相談しながら進められるようにする。 ・各自、違うグループの児童2人分ずつ記入するよう指示する。 ・どうしても書き出せない児童には、指標カードで確認したり、図表やグラフの注目する数字や言葉を探したりするよう助言する。 ・友達の書いた文章を参考に、自分の考えが説得力を持って伝わるように工夫改善することを確認する。 ・小グループ(3～4人)に分けることで、質問や意見を自由に発言しながら、見直しができるようにする。 ・学習活動3のグループは、記入した内容の質問や説明ができるように、アドバイスを書いた者同士で進める。 ・書き方が工夫されている友達の表現を、取り入れるよう助言する。 <p>⑩指標を基に友達とアドバイスし合うことを通して、自分の考えが説得力を持って伝わるように意見文を書き直している。</p> <p style="text-align: center;">(〔書〕書き直した意見文)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りカードに記入する際は、本時の学習を通して気付いたことや学んだことを記述するよう指示する。 ・次時は、相互評価を行い、書き直した文章を清書することを知らせる。 |